

2020年4月23日

公益社団法人日本麻酔科学会

理事長 小坂橋 俊哉

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）流行に伴う
骨髄バンクドナーの骨髄採取術の受け入れ対応について（お願い）

国内のCOVID-19の蔓延は日本骨髄バンク事業にも影響を及ぼしており、複数の骨髄採取認定施設において患者安全の確保、医療従事者の曝露防止、医療機器への曝露予防、院内感染の防止などの観点から、手術の実施について緊急性を要さない手術は、延期や受諾できないとの施設の方針が示され、骨髄バンクドナーの骨髄採取術の受け入れが困難となる可能性があるとの報告を受けております。

骨髄採取術に関しましては、造血幹細胞移植でなければ救命できない緊急性をもつものであることを何卒ご理解いただき、患者救命の観点から特段のご配慮を賜りますよう、お願いいたします。

今後ともご高配を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

■本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人日本骨髄バンク

ドナーコーディネート部担当杉村

TEL：03-5280-2200